

3-(3). 講演・ワークショップ

カタリバ(¥)

C. O. F

ワークショップ(¥)

PM講習

大学政策
フォーラム

校内ヒアリング

4. 先生方へのお願い

- (1) 伴走的な関わりを
- (2) リスク管理
- (3) こまった時は遠慮なく
「G」担当へ！

4-(1). 伴走的な関わりを

- ・ハンドルを握るのは「生徒」
- ・先生の探究にしない
- ・生徒に【言語化させる】
- ・指導ではなく【伴走】

極力マニュアル化
しません
電話の仕方も調べ
させ、考えさせてく
ださい

4-(2). リスク管理

- ・信頼関係に基くが...リスクもある
- ・保険がかかる活動に
- ・いつ・どこで・誰と会うのか
- ・依頼状発行

4-(3). こまった時は...

いつでも「G」担当へ！！

先生方の迷い

→ 一緒に考えましょう！

生徒の迷い

→ 生徒をよこしてください

5. 道外視察のご案内

- (1) 山形県新庄市 (8/7-9)
- (2) 岩手宮城沿岸部 (時期未定)
- (3) SCHシンポジウム (2月中旬)

5-(1). 山形県新庄市

- ・東北芸術工科大学の高校生対象サマーキャンプ
- ・極めて高度な地域探究
- ・今年度はフィールドが新庄市

5-(2). 岩手宮城沿岸部

- ・地域探究型学習は被災地で発展
 - ・大槌、遠野、大船渡、高田(以上岩手)、涌谷、石巻西(以上宮城)
- ◎大船渡は探究の最先端校！！

5-(3). SCHシンポジウム

- ・スーパー・コミュニティ・ハイスクール(自称)
- ・実践校の教員や地域関係者が参加
- ∴視察一回で多くの情報を収集可能